

2008. 11. 14(日経メディカルオンライン)

国保旭中央病院 内科 (千葉県旭市)

急変時の研修医の対応が適切で、素早くて、感動！

YT(♂) = 国立大学 6年

私は国保旭中央病院で2日間、内科と循環器科の見学をしました。病院を目の当たりにしてみて、巨大な病院群という印象を受けました。周りに高い建物のない平野に位置しているのひときわ目につきます。

1日目は内科を見学しました。臨床研修の委員をしているチームについて朝のカンファレンスから回診、そして研修医の先生について病棟業務を行いました。病歴の聞き方や身体所見の取り方については先生が的を射たフィードバックをしていました。また、身体所見では、これまで見たことがない所見の取り方もあり、指導医の先生の熱意を感じました。

また、カンファレンスでは、ホワイトボードを使用して鑑別診断をたてるトレーニングもされており、診療の中に研修医の教育が溶け込んでいました。

その後、昼過ぎに患者さんが急変した際に同行しましたが、研修医の先生の対応が適切でかつ素早く、また、他の研修医の先生が駆けつけてサポートをしていました。研修医の先生同士が仲良く、共にチームで診療するという姿勢を感じました。また、グラム染色を研修医の先生がされており、それからすぐに抗菌薬投与が開始され、その素早さに感動しました。

夜は、救急外来実習をしました。年間6万症例ということもあり、待合室には患者さんが溢れ、内科疾患から外傷まで様々な患者さんが来ていました。ここでの救急外来研修は、多くの症例をこなせると感じました。さらに、2年間継続的に当直ができるのも大きな魅力でしょう。

2日目は循環器内科を見学しました。旭中央病院は、他科や救外からのコンサルトを最初に研修医が受ける制度になっており、コンサルトを受けた先生に同行しました。心筋梗塞疑いの患者さんでしたが、研修医の先生は、冷静に問診・身体所見をチェックし、ECG、心エコーでアセスメントをされていました。

その後、指導医の先生と治療方針を立てていました。この制度では、各科の初期対応を経験できるため、勉強になると思います。

主治医制であり、症例が多いため多忙な生活になりそうですが、研修医の先生の雰囲気や各科の垣根の低さなど、働きやすい環境だと感じました。ぜひ、一度実習に行くことをお勧めします。